

# 退任支部長メッセージ

この夏の支部懇談会をもって退任された支部長が、これまでを振り返り、メッセージをお寄せくださいました。

## いい出会いを大切に

R 1 新潟（新潟）支部長  
佐野美智子



私が役員になろうと思ったのは、先輩役員の皆様が楽しそうに活動している姿を見て、保護者同士のつながりを持ちたいと思ったからでした。4年生が中心となって行う最後の支部懇談会は大変なこともありました。無事成功させたいという特別な思いもありました。当日は緊張感の中にも、役員一人一人が役割をしっかりと果たし、小さなトラブルも共有・対応することなどができました。終了した時は自然と役員全員から拍手が沸き上がりました。一つの目標に向かって楽しく活動したこの経験と、いい出会いを今後も大切にしていきたいと思います。

## ア～あ 肩の荷が下りた…

R 1 富山支部長  
吉井泰彦



支部懇談会が終わって、思わず出た言葉。本当に気持ちも体も軽くなりました。まず、よき役員の方々に逢えたことに「感謝」です。積極的にご夫婦でご協力いただき、いろいろな意見をいただくことができました。また、懸案の新役員についても1年次の方に快く引き受けていただき、その瞬間は安堵と嬉しさに足が宙に浮いた気分になりました。事務で一番の苦労は「個人面談」の順番でした。年次・希望・待ち時間・講師等、組み合わせはパズルです。ギブアップした時、妻が作成してくれ助かりましたが、以後妻にはさらに頭が上がらないという後遺症が残りました。最後に、大勢の方々とお会いでき、たくさんのよきお話をいただき、ありがとうございました。

## We are 専修！

R 1 埼玉支部長  
松田功一



支部懇談会にて。左は堀尾清一支部理事（本部監査役）、右は野口和紀本部長、真ん中が私

私が支部長に決まったのは今年のシブコン前日のこと、なかなか決まらず延び延びでこのタイミングで私が引き受けました。私が腹を決めた日でもあります。あれから1年、役員の方々の思いは同じで、子供のために少しでも役に立ちたい、育友会活動を通じて大学のことをより多くの会員に伝えたい、そのためにもシブコンを成功させたい、我々も専修人の一員だという思いで準備を進め、やり切りました。最後は、支部長を受けて良かった、いい経験ができたという思いと、そしてなにより役員の方々への感謝の思いでいっぱいです。最後に教職員・役員で叫んだ「We are 専修！」。最高の思い出です！ありがとうございました。